

教育研究所だより

守山市教育研究所発行

平成28年1月27日 No.197 所長 奥西 光彦
守山市勝部三丁目9番1号 (守山市生涯学習・教育支援センター 愛称:エルセンター3・4階)
E-mail kyoikukenyu@city.moriyama.lg.jp Tel 077-583-4217 Fax 077-583-4237
H P <http://www2.city.moriyama.lg.jp/moriyama-kyoikukenyu/>

会議を変えると、人やまちが元気になる！

認定特定非営利活動法人しがNPOセンター 理事
ホワイトボード・ミーティング®認定講師

西川 実 佐 子

「わたしたちは、一人ひとりが大きな力を持っている。その力が発揮できる社会を」と私は考えています。では、どのようにすれば実現するのだろうか……。『人やまちが元気になるファシリテーター入門講座』という本を読んだとき、「これだ!」と思いました。ホワイトボードミーティングとの出会いです。

ホワイトボード・ミーティング®は、ホワイトボードを使って意見を可視化しながら進める会議の方法です。進行役をファシリテーターと言いますが、ファシリテーターは技術を使って中立、公平、対等な立場で、参加者の意見やアイデアを集めます。愚痴や不満でさえ貴重な意見として活かしていきます。参加者の意見を可視化しながら進めるので、同じことを繰り返し話すことを防いだり、話がずれても元に戻りやすいという特徴があります。

会議や話し合いの場、いかがでしょうか。

私たちは小学校の学級会を始めとして、会議や話し合いの場を数多く経験してきました。学校卒業後も、職場での会議、町内会やPTA、改まった会議だけではなく趣味のサークルで何かを決める話し合いなど、数を合わせると何百回、何千回となるでしょう。毎日のように繰り返される会議や話し合いの場。しかし、会議の進め方そのものを学んだ経験はあまりありません。

会議では、意見をたくさん言う人、まったく言わない人、どんどん話がそれてしまう人などいろいろです。3歳でも、わーっとしゃべりだしたら止まらない子どもがいれば、なかなか話さない子どももいます。子どもでもそうなのですから、大人であれば言わずもがなです。人には話し方の癖があるようです。自由気ままに話すとし方の癖が出てしまいます。つまり、参加者が意見を出し合える良好な話し合いの場は、意識しないと作れないということです。ここに、会議の進め方そのものを学ぶことの大切さと意味があります。

「いい会議だった」「有意義な話し合いになった」と思える会議があります。発言者に偏りがなく、参加者同士が刺激しあいながら新しいアイデアや意見を歓迎する雰囲気があり、会議の決定が尊重されみんなが納得している、終了後に成果を共有できているそんな会議。きっと終わった時の参加者の顔は晴れやかで、生き活きとしているはずです。そしてこのような会議が増えていけば、人もまちも元気になっていくのです。

守山市では、市民活動に関わる分野での会議に関わらせていただいています。「守山市市民参加と協働のまちづくり推進会議」の議論では、「話し合いがまちを変える」がテーマとなりました。今関わっている会議を少しだけでも変えてみましょうと提言しています。私にとっては願ったりかなったりの内容です。

会議の進め方を学ぶことの大切さと意味そして進め方の手法を、どんどん伝えていきたいと思っています。

不登校や子育てなどの悩みをもつ方へ

教育相談

守山市教育研究所（エルセンター3、4F）では教育相談を行っています。

○面接相談や電話相談

- ・不登校や子育てなどの悩みをもつ保護者への面接、電話相談
- ・教員への相談活動
- ・月曜日から金曜日の全日（午前9時から午後5時まで）

速野公民館でも行っています

日時 10:00～15:00 毎月2・4木曜日

お申し込みは前日までに守山市教育研究所までお電話ください。

守山市教育研究所 TEL 077-583-4237

Fax 077 - 583-4237 (TEL Fax 同じ番号)

守山市教育研究発表大会のお知らせ

- | | |
|--------------------------|---------------|
| (1) 受付 | 13:30～13:45 |
| (2) 開会行事 | 13:45～13:55 |
| (3) 中学生海外研修報告 | 13:55～14:15 |
| (4) 学力学習状況調査の考察 | 14:15～14:30 |
| (5) 教育研究発表 | 14:30～15:20 |
| ①教育に関わる調査研究 | (14:30～14:55) |
| 「特別支援教育の視点を生かした学級経営のあり方」 | |
| ②指導力向上に関する研究 | (14:55～15:20) |
| 「ICT活用による協働的な学びの実践」 | |

～グループ1台のタブレット端末を活用した授業スタイルの実現に向けた試行～

- | | |
|-----------|-----------------------------------|
| (6) 教育講演会 | 15:30～16:40 |
| 講師 | 中島 さち子 氏（ジャズピアニスト・作曲家） |
| 演題 | 「算数・数学の魅力について」 |
| 講演内容 | 人生を変えた数学や音楽などご経験談を基にピアノを交えながらの講演。 |
| (7) 閉会行事 | 16:40～16:50 |

・講師について ＜プロフィール＞

フェリス女学院高等学校在学中に日本人女性として初めて、国際数学オリンピックで金メダルを獲得。東京大学で数学を専攻する一方、ジャズに出会い、卒業後本格的に音楽活動を開始。2010年ピアノトリオCD“REJOICE”リリース。2012年『人生を変える「数学」そして「音楽」』（講談社）出版。現在は、独自の音楽活動や数学研究のほか、全国で数学や音楽についての講演活動、教育、グローバル人材育成(Phoenix Consulting)などに携わる。「算数・数学の自由研究」作品コンクールの中央審議委員を務める。

日時 : 2月10日(水)
13:45～16:50
場所 : 守山市民ホール
小ホール
(入場無料)
どなたでも参加可能です

